



28世本葬・29世晋山式を併修します

来春・令和4年4月16日(土)・17日(日)



本葬のイメージです

■高德寺檀信徒の皆様いかがお過ごしでしょうか。季節の移ろいは早いもので秋のお彼岸を迎える時期になりました。例年になく雨の日が多い夏が過ぎ、今年も後半となりましたが皆さんどのような秋をお迎えでしょうか。さて、見出しに記載の如く本年5月20日に遷化いたしました当山28世泰雄大和尚本葬儀と29世雅廣和尚の晋山式を併修して執り行う事になりました。この2つの儀式を抱き合わせて行うことを曹洞宗では『慶弔会(けいちょうえ)』と呼ばれて、特別な大法要であり高德寺の歴史では初めての事と思います。過日開催された護持会役員会では色々ご意見を頂き、故人の遺言やコロナ禍の状況、また農繁期を考慮しながら可決に至りました。

略儀ながらも書面にて皆様にご報告申し上げます。当初の予定より半年ほど晋山式が早まりますので、慌ただしくなると思うものの、特に予算の都合等もあり大きな決断をさせていただきました。

『寺檀和合(じだんわごう)』の精神にて、皆さんと共に一丸となり大法要を円成できますよう願ってやみません。尚、授戒会は日程の都合により来年秋、10月9日～10日の2日間での開催とする予定です。何卒ご理解の程お願い申し上げます。詳細は11月の総会にてご案内申し上げます。今しばらくお待ち下さい。

ところで、先日泰雄大和尚様の100ケ日を迎えました。お盆の期間を挟み今も弔問に訪れる方があり、大変有難く故人の遺徳を思い返す日々が続いております。さて、慶弔会に檀信徒の皆さまをどのように案内申し上げるかは、コロナ禍の状況を見ながら試行錯誤しての準備となることと思います。また、晋山式では稚児行列(ちごぎょうれつ)と申して綺麗に装飾した子どもたちを募りお寺まで行列を組む儀式を行う予定です。お子様のいらっしゃるご家庭の方は是非に申し込み頂きたいと存じます。ともあれ、過ぎやすくなった秋の夜長、諸行無常の思いにて日一日を大事にしたいものです。皆さんにとって充実した締めくくりとなりますよう、コロナ禍の一日も早い収束も併せて心からご祈念申し上げます。尚、血脈(因脈会)の申し込みもまだまだ受付けておりますので、ご検討中の方は何なりとお問合せの程お願い申し上げます。感謝合掌



晋山式行列と法戦式イメージ



晋山式・お稚児さん募集のご案内

～ 稚児行列(ちごぎょうれつ) ～とは

男の子は烏帽子、女の子は金の冠をかぶり、金襴の衣装にはかま姿で、お寺まで行列行進をします。古くから、神社仏閣での祝い事に合わせて行われます。稚児として参加されるお子さんの「無病息災」「学力増進」「交通安全」「諸願成就」を祈願する行事です。どなたでも参加できます。何卒、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

◎日 時 令和4年4月17日(日)

◎時 間 午前7時30分頃～(保護者同伴)

(大塚交流センターで着替え お寺まで行列の予定)

午前8時30分頃解散予定 ※詳細は参加者に後日通知します

◎参加費 3,000円 ※貸衣裳代、記念写真代他

◎申込方法 別紙申込書を12月1日(水)まで、高德寺にご提出
下さい(小学生20名程度)



高德寺からの 情報発信と お知らせ

情報化社会の今日、高德寺独自のホームページを間もなく開設いたします。コロナ禍においてご法事等でお寺へ中々お出掛け頂けない地区外の方も多にお聞きします。これから行われる行事の詳細や日常の様子や近況、また様々なPRを広く発信しお寺をもっと身近なものとして頂ければ有り難く思います。秋彼岸頃までに何とか閲覧できるように準備を進めておりますので、今しばらくお待ち下さい。

鯉の刺繍が話題です！ 昨年の改修事業から間もなく1年を迎

えようとしております。振り返れば、コロナ禍の中ではありましたが、実に多くの方々に支えて頂き、何とか今日まで過ごさせて頂いております。ところで昨今、改修された2階の踊り場に施工された畳で泳ぐ「鯉の刺繍」が何かと話題です。「ぐっじょぶ山形」というテレビ番組でも紹介されたので、ご覧になった方も多いと思います。最後に住職本人が大きく映りましたので二重の驚きでした。生き生きと泳ぐ鯉に職人技が光ります。

☆地域での活動や、集会等も制約があり人との交流がなかなか難しい現状ではありますが月一で梅花講の例会は欠かさず行っております。また、感染防止対策を取りながら、趣味の教室や、総会、秋の合同法事等の予定もありますので皆さまのご理解やご協力を頂きながら、今後もお寺の行事にご参加頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。こんな時代だからこそ目には見えないものへ畏敬の念を大事にしたいものですね。

